

令和7年度文化生活部予算見積総括表

令和7年度予算の基本方針

文化生活部では、「文化芸術の振興を図り、心豊かに生き生きと暮らせる県づくり」を目指して、施策を推進しています。令和7年度は、県政の最重要課題である「人口減少」や「中山間地域の再興」の観点から施策をさらに強化し、令和8年度の国民文化祭の開催に向けた取組や多文化共生施策などを推進します。

一般会計

令和7年度予算見積額	15,220,620 千円
令和6年度当初予算額	14,007,178 千円
差 引 増 減 額	1,213,442 千円
対 前 年 度 比 率	108.7 %

(注)上記には、人件費を含まない。

1. 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

(1) 文化芸術を通じた県民の心の豊かさの向上

「よさこい高知文化祭2026」の開催に向けた取組の推進(よさこい高知文化祭開催事業費)

161,403千円 (141,374千円) [R6:67,299千円 (67,284千円)]

令和8年度の「よさこい高知文化祭2026」の開催に向けて、県内外の気運醸成を図るための広報活動を展開するとともに、市町村が行う文化芸術活動の取組への支援などを実施します。

拡

ア 大会の気運醸成に向けた広報活動を展開

■ 気運醸成に向けた主な取組

- ・1年前イベント等の開催 ・県内各地域のイベントと連携した大会のPR活動
- ・広報大使による大会のPR活動 ・SNSを活用した情報発信 など

新

イ 市町村や団体等が大会の準備のため実施する事業に対し支援

■ 補助先：市町村等



くろしおくん
大会オリジナルバージョン

高知県文化芸術振興ビジョンの推進(文化芸術振興ビジョン推進事業費)

元気な未来創造枠

26,710千円 (26,710千円) [R6:21,156千円 (19,925千円)]

文化芸術活動への支援や人材の育成、発表の機会の拡充などを通じて、県民が文化芸術に触れる機会の充実に取り組みます。

人口
減少

ア 中山間地域へのアーティスト派遣

拡

イ 高知県芸術祭の開催（国際音楽交歓コンサートの開催）

1. 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

(1) 文化芸術を通じた県民の心の豊かさの向上

県立文化施設の運営・改修(文化施設改修事業費、文化施設管理運営費等)

1,642,992千円(1,468,715千円) [R6:1,468,100千円(1,449,423千円)]

県立文化施設を運営するとともに、来館者が安全・安心な環境で観覧できるよう、必要な施設・設備の改修に取り組みます。また、「歴史民俗資料館資料収集・収蔵のあり方検討会」での議論を踏まえ、収蔵資料の持続可能な収集・保管に向けた取組を推進します。

デジタル

ア 収蔵資料のデータベース化を実施(歴史民俗資料館・坂本龍馬記念館)

新

イ 専門家による助言のもと、収蔵資料の仕分けを実施(歴史民俗資料館)

(2) 高知の固有の文化の継承及び活用

文化財の保存及び活用に関する支援(文化財管理調査事業費、高知城保存管理費等)

元気な未来創造枠

511,738千円(422,924千円) [R6:230,583千円(214,234千円)]

県内各地に伝わる有形、無形の文化財等を将来にわたり引き継いでいくため、適切な保存・活用に取り組みます。また、高知城の保存・活用に向けた取組を推進します。

人口減少

デジタル

ア 伝統的な祭りや民俗芸能の活性化への支援

・民俗芸能保存団体が行う用具整備・記録作成・後継者養成等への補助を実施

※「伝統芸能デジタルアーカイブ枠」を引き続き設定し、民俗芸能の記録保存・公開活用を推進

■補助先：市町村、保存団体等

■補助上限額：300千円(市町村指定・未指定は200千円)

・民俗芸能の担い手の発表の場を創出し、県民に広く周知するため、「土佐の伝統芸能まつり」を開催

・踊り手や運営などの担い手を必要とする民俗芸能の保存会と学生・企業等の外部支援者とのマッチングを支援

■補助先：高知県文化遺産総合活用推進委員会

1. 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

(2) 高知の固有の文化の継承及び活用

<再掲> 文化財の保存及び活用に関する支援(文化財管理調査事業費、高知城保存管理費等)

511,738千円(422,924千円)[R6:230,583千円(214,234千円)]

イ 旧陸軍歩兵第44連隊跡地の整備活用

- ・弾薬庫及び講堂の保存活用計画を策定(跡地の整備活用についても検討)

ウ 高知城の保存・活用に向けた取組の推進

- ・南海トラフ地震による被害を最小限に食い止めるための耐震対策に関する基本計画を策定

- ・高知城関係史料の調査・分析を実施

エ 四国遍路の世界文化遺産登録に向けた取組の推進

- ・札所寺院の保護措置に係る調査の実施

新

拡

拡

高知県史の編さん(県史編さん費)

112,240千円(112,111千円)[R6:84,632千円(84,537千円)]

本県のこれまでのあゆみを後世に伝え残していくため、新たな県史を編さんすることにより、土佐の歴史への理解と郷土への愛着を育むとともに、歴史資料の調査を担う人材を育成します。

ア 編さん体制の拡充(文化財部会の設置)

イ 広く県内外を対象とした歴史資料調査の実施及び初巻発行に向けた編集作業の加速化

ウ 編さん事業を支える人材を育成する養成講座の実施

エ 県史編さんを通じて調査した歴史資料をデジタルデータとして記録・保存

デ
ジ
タル

2. まんが文化の推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

「まんが王国・土佐」のブランド化(まんが王国土佐推進費)

元気な未来創造枠

85,492千円 (67,343千円) [R6:102,602千円 (82,602千円)]

まんが甲子園の開催等を通じて、「まんが王国・土佐」の国内外での認知度向上を図り、ブランド化の取組を進めるとともに、県内で盛り上がりを見せるアニメ関連の取組と連動させるなど、まんが文化のさらなる推進を図ります。

新

ア アニメ関連の取組との連動

・アニメ関連産業の人材育成に寄与するため、まんが甲子園会場においてアニメーション教室を開催

新

イ 連続テレビ小説「あんぱん」を最大限に生かしたまんが甲子園の盛り上がりの創出

・まんが甲子園会場内で関連企画等を実施

拡

ウ まんが甲子園の県内外の機運醸成に向けた取組の充実

・県内の商店街やショッピングモールで大会のPRを実施

・参加校の拡大に向けたSNSやインターネット広告による大会プロモーションの実施

新

エ 漫画家との関係構築・強化に向けた取材等への支援

・出版社からの要望に応じた漫画家の取材等への支援を実施

オ 高知まんがBASEの運営

3. 国際交流の総合的な推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

グローバル

人口減少

新

拡

拡

拡

グローバル

新

新

多文化共生施策の推進(地域国際化推進事業費)

元気な未来創造枠

120,428千円 (115,319千円) [R6:85,856千円 (82,791千円)]

外国人に「選んでもらえる高知県」を目指し、県、市町村、民間企業等の関係者の協働による多文化共生施策の推進を通じて、外国人が「暮らしやすい」「働きやすい」「学びやすい」環境整備を促進します。

ア 多文化共生社会の実現に向けた取組の推進

- ・多文化共生社会づくりに取り組む市町村への補助制度の創設
- ・専門家をアドバイザーとして招へい
- ・(公財)高知県国際交流協会を通じた多文化共生の取組への支援
 - 新規：多文化理解を深めるためのサポーター配置 など
 - 拡充：民間国際交流団体への支援の充実 など

イ 市町村が実施する地域日本語教育の取組に対する助成

- 拡充部分：実施を希望する市町村の増加
- 補助先：市町村

ウ 地域日本語教育の体制づくりや日本語教室運営に対するサポート

- ・日本語教育総括コーディネーターの配置等
- ・eラーニングによる日本語学習支援

国際交流の推進(国際交流推進事業費)

38,379千円 (38,379千円) [R6:30,961千円 (30,961千円)]

本県と交流協定等を締結している海外自治体や県人移住地との友好交流の促進及び産業交流支援のため、訪問団の派遣や受入れ等を行います。

ア 友好交流先、海外県人会等との交流・支援

- ・フィリピン ベンゲット州（姉妹協定50周年訪問団の派遣・受入）
- ・アルゼンチン県人会創立55周年及びパラグアイ・ピラポ入植65周年記念等訪問団の派遣
- ・韓国 全羅南道（交流協定10周年を見据えた派遣・受入など）
- ・ミクロネシア チューク州（森小弁氏没後80周年記念式典、重機の海外移送及び人材育成）

イ 太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワークに係る取組

4. 安全で安心して暮らせる社会づくり

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

消費生活の安定と向上(消費者行政推進事業費)

元気な未来創造枠

49,827千円 (23,084千円) [R6:40,658千円 (17,812千円)]

第2期高知県消費者教育推進計画(R5～R11)に基づき消費者教育を推進するとともに、食品ロス削減に関する実態調査や広報啓発を実施します。

ア 食品ロス削減推進計画に基づく取組の推進

- ・次期「高知県食品ロス削減推進計画」の策定に向けた検討委員会の開催費用等
- ・家庭から発生する食品ロスの実態を把握するための調査や食品ロスに関する県民意識調査を実施

交通安全対策の推進(交通安全対策推進費)

31,432千円 (31,401千円) [R6:27,317千円 (27,286千円)]

交通安全に係る啓発を図るため、交通安全こどもセンターを運営するほか、同センターにおいて55周年記念イベント等を実施します。

ア 交通安全こどもセンター開園55周年記念イベントの実施

イ 交通安全こどもセンター内に設置している機関車の案内板のリニューアル

5. 私学の振興・大学への支援

キャリア教育の推進(私立学校運営費補助金)

元気な未来創造枠

1,530千円 (1,530千円) [R6:0千円(0千円)]

私立学校に通う児童・生徒に県内の産業や企業を知ってもらう機会を提供し、将来の職業の選択肢を広げる取組を推進します。

ア 県内企業の見学や出前講座等を実施するために必要な経費を補助

- 補助先：私立小・中・高等学校を設置する学校法人

修学支援の充実(高知県公立大学法人授業料等減免補助金等)

741,306千円 (507,751千円) [R6:599,923千円(433,397千円)]

家庭の経済状況に関わらず、大学等に通う学生が安心して教育を受けることができるよう、多子世帯（扶養される子が3人以上いる世帯）への支援を拡充します。

ア 多子世帯の学生等について授業料等を上限額まで所得制限なく無償化

- 補助先：公立大学法人、私立高等学校等の専攻科及び私立専修学校を設置する学校法人等